

宮川香山(みやがわ・こうざん)図録展示

横浜から世界へ羽ばたいた芸術

平成28年度企画展示 資料リスト

展示期間：平成29年2月10日(金)～5月10日(水)

会場：神奈川県立図書館 本館1階展示コーナー

展示ケース1 明治期の工芸と香山が活躍した万国博覧会

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
1	稿本日本帝國美術略史. 再版			東京帝室博物館編	日本美術社	1908
	702.1/31210 常置	22134670	1900年のパリ万国博覧会にあわせて、日本美術の変遷を解説すべく編纂、刊行された『Histoire de l'Art du Japon』の日本語訳。			
2	世紀の祭典万国博覧会の美術 パリ・ウィーン・シカゴ万博に見る東西の名品			東京国立博物館[ほか]編	NHK	2004
	702.06NN/151	21764402	2005(平成17)年日本国際博覧会(愛知万博)開催を記念して、開催された特別展図録。			
3	帝室技芸員と一九〇〇年パリ万国博覧会 ／三の丸尚蔵館展覧会図録 no. 47			宮内庁三の丸尚蔵館編	宮内庁	2008
	702.16TT/289	22228597	2008(平成20)年7月19日から12月14日まで開催された展覧会の解説図録。			
4	明治の人間国宝 / 帝室技芸員の技と美清風 與平・宮川香山から板谷波山まで			愛知県陶磁資料館学芸課編	愛知県陶磁資料館	2010
	751.1/222	22528368	明治の陶芸界から選出された、5人の帝室技芸員を取り上げた、2010(平成22)年10月2日から11月28日の愛知県陶磁資料館の特別企画展の展覧会図録。			
5	内国勸業博覧会—明治美術の幕開け ／三の丸尚蔵館展覧会図録 no. 57			宮内庁三の丸尚蔵館編	宮内庁	2012
	708.7/148	22612238	2012(平成24)年4月21日から7月8日まで宮内庁三の丸尚蔵館において開催された展覧会図録。			
6	明治・大正時代の日本陶磁 ／産業と工芸美術			明治・大正時代の日本陶磁展 実行委員会編	明治・大正時代の日本陶磁 展実行委員会	2012
	751.1/227	22624472	2012(平成24)年度の公立美術館巡回展支援事業の展覧会図録。			
7	明治の細密工芸 驚異の超絶技巧! 『別冊太陽 日本のこころ』通巻217号(2014年4月)				平凡社	2014
	Z051/168 常置		宮川香山の特集ページは p50—55, p160—163.			
8	超絶技巧!! 明治には、常識を超える職人がいた! 宮川香山と明治工芸篇 『美術手帖』 第68巻1034号(2016年3月)				美術出版社	2016
	Z705/4 常置		宮川香山の特集ページは p12—35			
9	明治の工藝『国華』第1328号(2006年6月)				Z705/2 常置	2006
	Z705/2 常置		宮川香山の作品解説は p35—38			
10	澁澤栄一滞佛日記			澁澤栄一著	日本史籍協会	1928
	210.5/30 常置	10380228	1868年のパリ万国博覧会の見聞記録を記した「航西日記」を収録。			

展示ケース1 明治期の工芸と香山が活躍した万国博覧会

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
11	海外博覧会本邦参同史料:第1輯~第7輯			永山定富編	フジミ書房	1997
	606.9/27/1~7	21123088他	日本が参同した海外の博覧会に関する記録集。			

展示ケース2 眞葛焼について

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
1	横濱銅版畫 文明開化期の建築			神奈川県立博物館編	有隣堂	1982
	K72.1/104/b 常置	60087533	「横浜緒会社緒商店之図」収録。No. 92「陶器製造所 眞葛香山」が眞葛窯工房の図版、p234に図版解説。			
2	「特集 神奈川のやきもの—横浜眞葛窯を中心に—」 神奈川文化 No. 324			神奈川県立図書館編	神奈川県立図書館	1988
	K097/1/34-35 常置	50686625	眞葛焼を中心に井上良斎にも触れながら、明治から大正期の神奈川の陶芸を論じる。			
3	「宮川香山年譜稿」 『横浜美術館 研究紀要』第3号			二階堂充著	横浜美術館	2000
	K70.1/38/3b 常置	60286309	初代宮川香山と二代香山半之助の事蹟を中心にまとめた年譜。			
4	横浜市史稿 産業編			横浜市編	名著出版	1973
	K21.1/5A/6 常置	50242056	口絵に香山の肖像写真。p634—p644に眞葛焼の記述。			
5	「初代宮川香山 歿後100年を迎えて」 『有鄰』第545号 p2			小井川理著	有隣堂	2016
	ZC/1742 常置		著者は神奈川県立歴史博物館学芸員。			
6	「座談会 横浜眞葛焼—幻の名窯」井高歸山、田邊哲人、二階堂充、篠崎孝子 『有鄰』第403号 p2-4				有隣堂	2001
	ZC/1742 常置		陶芸家、眞葛香山研究会事務局長、横浜美術館学芸課長、有隣堂会長による初代宮川香山をテーマにした座談会。			
7	「府縣陶器沿革陶工傳統誌」 明治後期産業発達史資料 第187巻				竜溪書舎	1994
	602.1/141/187 常置	20713210	「第四 神奈川縣」の部が宮川香山について記述。			
8	宮川香山と横浜眞葛焼 (横浜美術館叢書:7)			二階堂充著	有隣堂	2001
	K75.1/26/a 常置, 751.1/94	60365145, 21504634	巻末に「宮川香山略年譜」と「参考図書・文献」あり。著者は当時の横浜美術館学芸課長。			

展示ケース3 宮川香山図録

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
1	眞葛 宮川香山展 世界を魅了したマクス・ウェア (横浜美術館図録)			横浜美術館編	横浜美術館	2001
	K70.1/9/2001-10 常置	60316858	2001(平成13)年に横浜美術館で開催された展覧会の図録。			

展示ケース3 宮川香山図録

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
2	RGB(横浜美術館NEWS) No.45				横浜美術館	2001
	ZC/1809 常置		1面で2001(平成13)年に横浜美術館で開催された展覧会を紹介。			
3	みなと横浜が育てた真葛焼			宮川香山歴代展運営委員会編	横浜市教育委員会	1989
	K75.1/23 常置	60453164	1989(平成元)年11月9日から11月14日に開催の「宮川香山歴代展」の図録。			
4	宮川香山展 戦火に消えた幻の名窯—横浜真葛焼			読売新聞社編	読売新聞社	1986
	K75.1/27 常置	60327426	1986(昭和61)年8月8日から19日に小田急百貨店新宿店グランドギャラリーで読売新聞社主催で開催された展覧会の図録。			
5	没後100年 宮川香山			NHKプロモーション編	NHKプロモーション	2016
	K75.1/39 常置	60684362	2016(平成28)年に、没後100年を記念して開催された展覧会図録。			
6	宮川香山 虫明焼と明治の陶芸 没後 100年 世界を魅了した陶芸家			福富幸編、大山真季編	岡山県立美術館	2016
	K75.1/40 常置	60688090	2016(平成28)年3月18日から5月8日に岡山県立美術館で開催された展覧会図録。			
7	宮川香山展 驚異の明治陶芸 横浜・真葛ミュージアムコレクションから			広瀬麻美編	大本山増上寺	2016
	K75.1/43 常置	60694023	2016(平成28)年9月10日から12月25日まで、宮川香山・真葛ミュージアムの所蔵品を増上寺宝物展示室で約40点展示した展覧会図録。			
8	真葛香山 / 作品集			吉兆庵美術館編	[鎌倉] 吉兆庵美術館	2013
	K75.1/42 常置	60692290	吉兆庵美術館が所蔵する真葛香山の作品を掲載した図録。			

展示ケース4 真葛焼コレクション

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
1	帝室技藝員真葛香山			田邊哲人著	叢文社	2004
	K75.1/30 常置	60411857	「香山の歩み」、「横浜での真葛」、「香山の変遷」の3部で構成。			
2	大日本明治の美 横浜焼、東京焼 田邊哲人コレクション 増補改訂版			田邊哲人著	叢文社	2011
	K75.1/36 常置	60590676	初代宮川香山の作品を中心に、二代～四代までの作品も掲載。真葛焼の他に井村彦次郎などの横浜焼、井上良斎などの東京焼を掲載。			
3	「ハマの陶工命浮き彫り」 日本経済新聞 2016年3月14日 朝刊36面			田邊哲人著	日本経済新聞	2016
4	真葛焼 田邊哲人コレクションと館蔵の名品(神奈川県立歴史博物館図録)			神奈川県立歴史博物館編	神奈川県立歴史博物館	2014
	K06/57/2014-1 常置	60684370	2014(平成26)年1月11日から3月2日に、寄託された田邊哲人コレクションと神奈川県立歴史博物館が所蔵する真葛焼の特別陳列の開催に合わせて作成された小冊子。			
5	横浜・東京明治の輸出陶磁器 ハマヤキ故郷へ帰る (神奈川県立歴史博物館特別展図録:2008年4月)				神奈川県立歴史博物館	2008
	K06/57/2008-4 常置	60523040	2008(平成20)年4月26日から6月22日まで、神奈川県立歴史博物館主催の特別展示図録。			

展示ケース4 眞葛焼コレクション

	資料名			著者名	出版社	刊行年
	請求記号	資料番号	備考			
6	神奈川県立歴史博物館だより Vol.19No.3 通巻195号				神奈川県立歴史博物館	2013
	ZC/727 常置		特別陳列「眞葛焼 一田邊哲人コレクションと館蔵の名品」に寄せて、小井川理著「明治、横浜の花 眞葛焼の魅力」を掲載。			
7	宮川香山作品目録 / シリーズ: 神奈川県立博物館人文部門資料目録(10)			神奈川県立博物館編	神奈川県立歴史博物館	1989
	K06/25-2/10 常置	60293073	宮川香山の作品87点を収録した作品目録。初代から三代にわたる作品集。			
8	世界に愛されたやきもの 初代宮川香山作品集			山本博士編著、宮川香山眞葛ミュージアム監修	神奈川新聞社	2010
	K75.1/34 常置	60573607	「初代宮川香山作品」と「初代没後の眞葛焼」の2章で構成。			
9	幻のやきもの眞葛焼 宮川香山眞葛ミュージアムガイドブック			山本博士編著	宮川香山眞葛ミュージアム	2014
	K75.1/37 常置	60646148	宮川香山・眞葛ミュージアムの主な所蔵品の図版と、初代宮川香山に関する解説を掲載。			

本館⇄新館 通路前 展示ケース「明治期の万国博覧会と美術」

	資料名	著者名、出版社、刊行年、請求記号(資料番号)
1	万国博覧会 技術文明的に 改訂版。(NHKブックス:477)	吉田光邦著、日本放送出版協会、1985、606.7S/22A (12600052)
2	国際博覧会歴史事典	平野繁臣著、内山工房、1999、606.9HH/28 (21200332)
3	明治日本と万国博覧会	伊藤真実子著、吉川弘文館、2008、606.9TT/49 (22194617)
4	博覧会の時代 明治政府の博覧会政策	國雄行著、岩田書院、2005、606.91PP/16 (21829569)
5	博覧会と明治の日本 (歴史文化ライブラリー:298)	國雄行著、吉川弘文館、2010、606.9/51 (22420095)
6	別段風説書が語る19世紀 翻訳と研究	松方冬子編、東京大学出版会、2012、209.6/164 (22582159)
7	日本博覧会史	山本光雄著、理想社、1970、606.7/29 (11501046)
8	万国博覧会の研究	吉田光邦編、思文閣出版、1986、606.7T/76 (12600094)
9	図説 万国博覧会史 1851-1942	吉田光邦編、思文閣出版、1985、606.7S/75 (12600086)
10	近代日本陶磁の華 特別企画展 シカゴ万国博覧会出品作品を中心にして	瀬戸市歴史民俗資料館編、瀬戸市歴史民俗資料館、1997、751.1HH/52 (21162763)
11	明治の万国博覧会 [I]デビュー (霞会館資料,第37輯)	霞会館資料展示委員会編、霞会館、2015、750.21/65 (22885644)
12	皇室の名品 近代日本美術の粋	日本経済新聞社、2013、702.16/354 (22727994)
13	明治デザインの誕生 調査研究報告書『温知図録』	東京国立博物館編、国書刊行会、1997、757FF/221 (20951216)
14	幕末・明治の美意識と美術政策	野呂田純一、宮帯出版者、2015、702.16/367 (22812564)



飯田九一文庫所蔵

お問い合わせ: 神奈川県立図書館 資料部情報整備課
〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 ☎045-263-5922
URL: <https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/index.html>

